

延浄寺だより

FAX 03.3326.7337
03.3326.2797
03.3326.5037

もうすぐお盆

(七月十三日～十六日・八月十三日～十六日)



住職 網代 正孝

お盆の意味

もともとは一定期間修業を終わった僧に、食べ物や供する行事でしたが日本では先祖供養とむすびついて広く先祖をまつる行事になりました。

真宗には祖霊を供養する考えがなく、お盆に先祖が還るといふ考えもありません。浄土真宗は阿弥陀様の本願力によって「浄土に生まれて佛となり迷いの世に還って人々を教化する」という教えなので、お盆だけ還るわけではありません。

けれども故人や先祖は阿弥陀の光の中で私を支えてくれているのですから、阿弥陀様の光の中にある先祖に特別に感謝する集いはあったほうがよいと思います。

一般の風習に従って先祖に感謝し佛縁に感謝する行事がお盆であるときめれば、先祖とのふれあいが薄くなっている現代にはお盆の一般的行事は必要であると思います。縦の命

をつなぐお墓参りは伝統的な習慣として家庭の中で伝えていたきたいことです。
お墓参りの手順は、まず故人や先祖の光を放つ阿弥陀様に手を合わせ、次に故人の形見の安置してあるお墓にお参りして故人をしひ、故人に感謝します。

七月十三日(日)正午から

合同法会

阿弥陀経をお勤めします。
お位牌があればお持ち下さい

七月十三日十二時から皆さんで阿弥陀経をお勤めします。

阿弥陀経はお釈迦さまがお説きになった阿弥陀様の教えです。悟りの場、浄土のあり様を説き、どうしたら浄土に往生できるかを示したお経です。



読経はご先祖とのふれあい

読経後は心が落ち着くものです。意味はほとんどわからなくても、御経そのものが持つ「なんとも不思議な力」が心に伝わるからでしょう。

読経は千年以上も前から絶えることなく続けられてきたのですから、ご先祖の心音が凝縮されているのでしょうか、だから法事ときにお勤めするとご先祖も喜ぶのだと思いま

す。

お盆はご先祖に「命を頂いてありがとう」という感謝の集いともいえます。

感謝をすればするほどご先祖は喜びます。しかも、ご先祖と同じ読経体験をするのですから、ご先祖のほうからも「いろいろ呼びかけてくれます」

ご先祖にご挨拶をするのがお盆だとすると、お盆は「たての命」と集うひと時です。

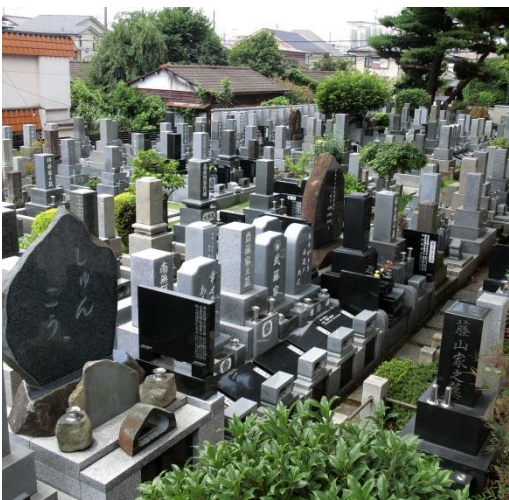
阿弥陀経をお勤めするときは、ご先祖の心の声が聞こえてくるのではと思います。

故人やご先祖へのふれあいはお盆に

もともとお盆のときに故人やご先祖が還るといふ説も、日ごろから故人やご先祖を敬わず、お墓参りなどされない方は、「ご先祖や故人は還る気持ちが起こらない」かもしれません。ご無沙汰しているとお互いに行きにくいと同じです。

還りたい、還ってきてほしい。故人も家族がそのように思うときと還ってきてくれます。

仏壇を荘厳し故人の好きだったものを並べる。花や食べ物以外に故人の趣味・写真など並べて、「古いアルバムめぐり、ありがとう」とつぶやいた「涙そうそう」のように、故人との会話が出来ます。お盆に訪ねてこられた方たちとの話題にもなります。



阿弥陀経に触れる

阿弥陀経は主に法事の時などに勤めますが、どんな内容なのだろうか、概略だけですが触れてみたいと思います。漢字ですから何となく意味が伝わって来るようです。次の用語などを採しながら読んでみてください。

祇園精舎(祇樹給孤独園)

御釈迦様が説きになった阿弥陀様の教えが阿弥陀経です。法事ときは阿弥陀経をお勤めすることが多い經典で、御釈迦様が祇園精舎で一二五〇人の弟子たちの前で説法したものです。

舍利佛

たくさん弟子たちの中で舍利佛尊者に対して、一方的に「舍利佛よ」「舍利佛よ」と教えを説かれています。

浄土はどこに

十萬億佛土有世界……このお経の初めのほうに浄土は西方にあり、言葉では表現できないほどの美しさと豪華さそして様々な色



の光に満ち溢れている...
微妙香潔・常作天楽・盛衆妙華・供養他方・
飯食経行...極楽に行かれた方たちが戻っ
てくる。幸せの華をいっぱい持って

浄土の鳥たち

極楽浄土には「孔雀」や「共命の鳥」とい
った奇麗な鳥たちが美しい声で仏法を説いて
いる様子が示されています。

是諸衆鳥・皆是阿弥陀仏・欲令法音宣流
**限りない光・無量光・無量寿・これが浄土
である**

俱会一処

浄土に往生したならば、先に往生した方た
ちと会うことが出来る

「俱会一処」という用語。

ここから浄土真宗のお墓には「**俱会一処**」が
書かれるようになりました。

念仏(南無阿弥陀仏)

どうしたら往生できる?

この浄土に往生を願うものはすべて南無阿
弥陀仏(阿弥陀仏に任せよ(南無))ということ
です。執持名号・一心不乱・即得往生

阿弥陀仏がすべてを私に任せなさいという
のが南無阿弥陀仏ですから、阿弥陀仏からの
呼びかけとしてお墓にも「**南無阿弥陀仏**」と
彫られています。

**多くの仏たちが、
極楽浄土を称賛しています。**

讚歎阿弥陀仏・不思議功德・東方・南方・
西方・北方・下方・上方...:

お釈迦さまが、どうしようもなく汚れた娑
婆の中でそこから悟を得るたぐいまれな道を
お説きになりました。それを聞いた一同は躍
り上がり称賛しました。
それが阿弥陀経です。

釈迦牟尼佛・能為甚難...聞佛所説・歡
喜信受...佛説阿弥陀経
紙面の都合で半ばから先をかなり省略しま
した。次回にまわします。

お盆経にお伺いいたします。

最近はお寺とお檀家の関係がずいぶん変わ
ってきました。当寺だけではありませんが寺
が家庭訪問をし、お盆経に廻ることが少なく
なりました。

当寺も寺からお檀家に行くのではなく、寺
で合同法要を行いお檀家の皆さんに来て頂く
ことにしています。すでに触れていますが、
今年は七月一三日(日)正午から合同法要です。
お位牌をお持ちになれば、前に並べます。も
しお盆経に来てほしい場合は、あらかじめお
電話などで申し出てください。今年は八月の
旧盆にもお伺いを致します。

また寺でのお盆経も可能です。お電話下さ
い。調整の上お決めいたします。

延浄寺会館での行事は歌声・絵手紙・カラ
オケ・生け花などがあります。ほとんどの方
が高齢者ですが、介護予防の面から高齢者が
外に出て仲間と共に何かをすることは大切で
す。

歌声で楽しむ

七月二十五日(金)十時三〇分〜十二時

だいぶ前から会館で「歌声」を楽しんでい
ます。アコーデオンはプロの青山義久さん
で歌唱指導もあります。皆さんの持ち歌のカ
ラオケもあります。

誰でも歌える昔懐かしい歌です。声を出す
ことは健康に良いし友達も出来ます。是非お
出かけ下さい。毎月一回で、八月は、十九日
(火)十時半からです。

健康体操(骨盤呼吸体操)

七月十八日(金)十時〜十一時延浄寺会館二階

指導者 健康運動指導士 後藤利与子

お檀家の後藤利与子さんは健康運動指導士
です。お寺で身体を動かす場があってもよい
のではと、下記のような場を設けました。

お友達を誘い、まずは試しにお出かけくだ
さい。

毎月一回介護予防を目的に

延浄寺会館二階で十〜十二人

開催日時七月十八(金)八月二十二日(金)

(九月・十月の日程は、七月に決定します)

内容 骨盤(お腹周り)を動かし身体のゆがみ
を整える体操をします。

歌や音楽のリズムに乗りながら楽しくリズ
ムダンスもします。

持ち物 運動しやすい服装バスタオル(床に
敷くため)飲み物

(尚 健康状態に不安をお持ちの方は、かかり
つけ医に予め運動実施について相談の上参加
くださいますようお願い申し上げます)



延浄寺のお墓

当寺には左記のような様々なお墓がありま
す。お墓を考えている方がおいででしたら紹
介ください。

普通のお墓

完成墓地

二タイプあります。土地と墓がついた価格
で、二百万円と二百五十万円です。



左が 200 万円
右が 250 万円

お寺のお墓

やすらぎの墓

価格は布施

散骨の墓

法名と刻字つき
〜五十万円
早く自然に還す墓です。
〜二十万円



散骨の墓

右の二つのお墓は経済的に困りの方
金額優先ではなく相談しています。できれば
生前に来寺いただければいろいろの案が提供
できます。

葬儀の持ち方についても相談に応じていま
す。昨年葬儀代金については急に値上が
りしている感じです。三年前に相談された方
は、三割程度レベルダウンしているとお考え
になるとよいと思います。三年前に七十万円
だった葬儀費が今は百万円かかるということ
です。